

『2019夏休み親子現場見学会

～村田・姥ヶ懐道路工事現場を見てみませんか～』

を開催しました！

宮城県の将来を担う子どもたちに、地域の生活に密着し、地域社会に貢献している土木事業への理解と興味を持っていただけるよう、宮城県建設業協会仙南支部と共催し、現場見学会を開催しました。

●開催日時

令和元年7月30日（火）
午前9時から正午
（村田町内小学生を対象）

●開催場所

主要地方道岩沼蔵王線
姥ヶ懐外道路改良工事現場

●参加者 28名（子供16名、保護者12名）

●事務局 県 6名、宮城県建設業協会 8名、大慎組 2名



見学会は、子どもたちに楽しい思い出を、保護者には古い3Kとは違う建設業の「いま」をPRできるよう、県大河原土木事務所と県建設業協会仙南支部が共催し、合計28名の親子に参加いただきました。

見学会当日は猛暑による熱中症が心配されましたが、トンネル内部には涼しい風が吹き抜けており、無事に見学会を行うことができました。



挨拶 富澤技術次長

トンネル内部で工事の概要説明などを行いました。参加者のみなさんは真剣な面持ちで職員や工事担当者のお話を聞いてくれました。

真剣に話を聞いている参加者たち



受注者の大慎組のスタッフの協力のもと、開通前のトンネル歩行体験、安全で快適な重機の試乗、ラジコン建設操作などを行いました。



見学会終了後は、楽しかった！という声もあがり、有意義な見学会となりました。見学会の最後には、トンネル前で集合写真撮影を行いました。

トンネル前で記念写真

